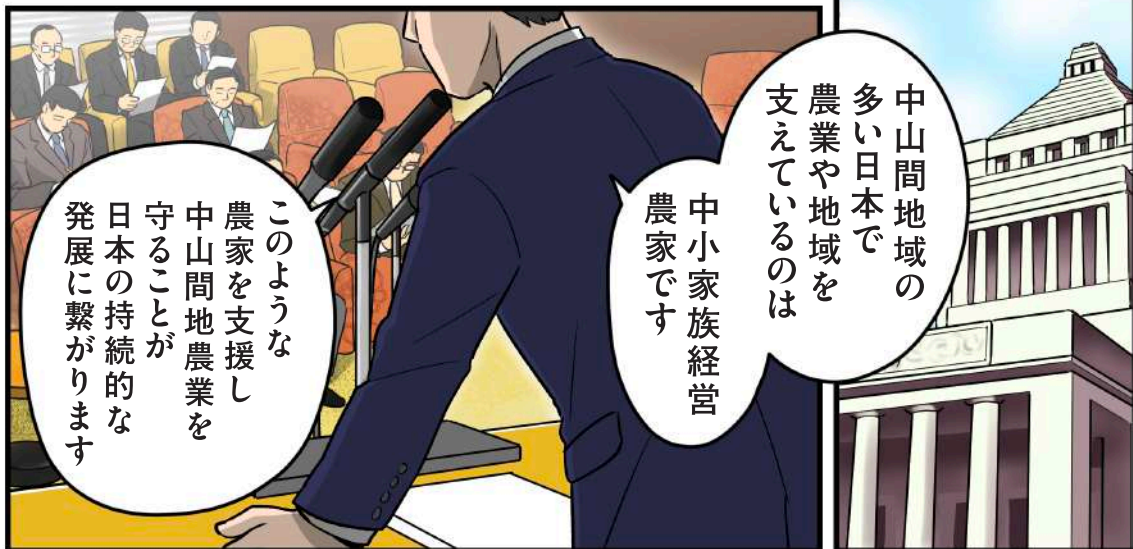
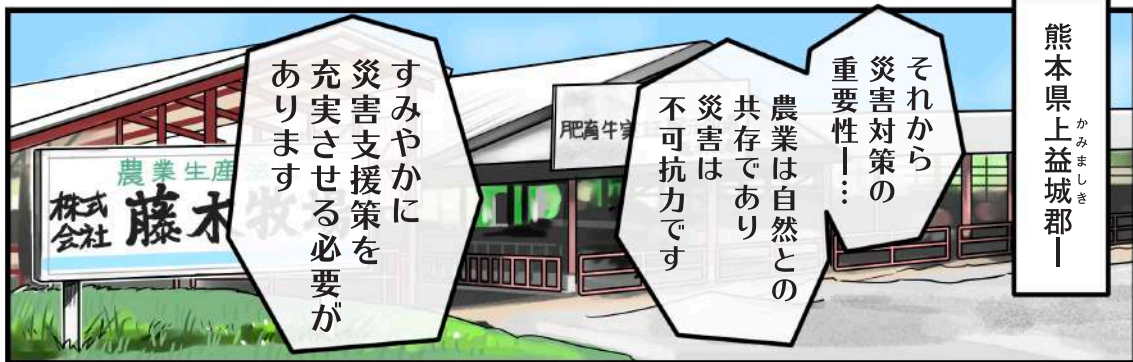


藤木しんや物語



このような農家を支援し中山間地農業を守ることが日本の持続的な発展に繋がります

中山間地域の多い日本で農業や地域を支えているのは中小家族経営農家です



すみやかに災害支援策を充実させる必要があります

農業は自然との共存であり災害は不可抗力です

それから災害対策の重要性……

熊本県上益城郡



それに引き換えこの親父さんはなにやってんだろ



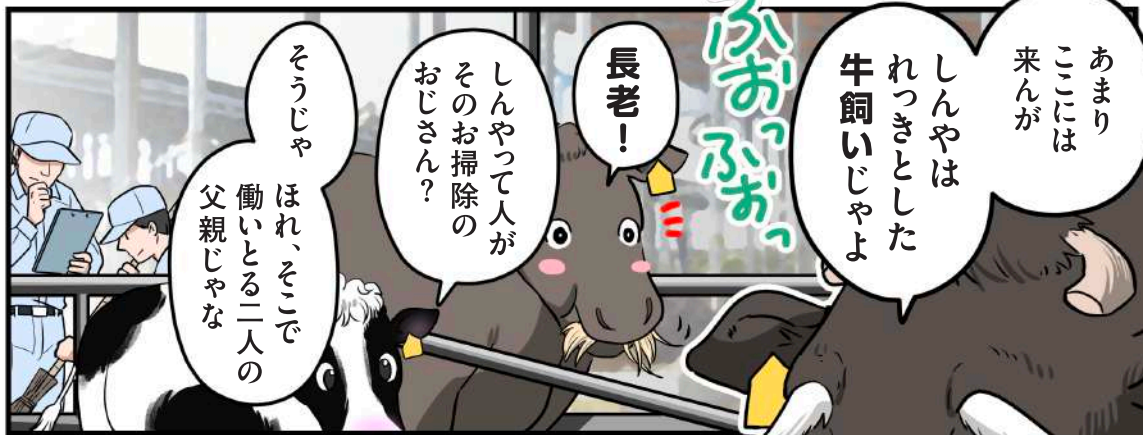
また新規就農者のうち約半数が親元就農であり農家子弟が就農しやすい環境を整備していくことも……

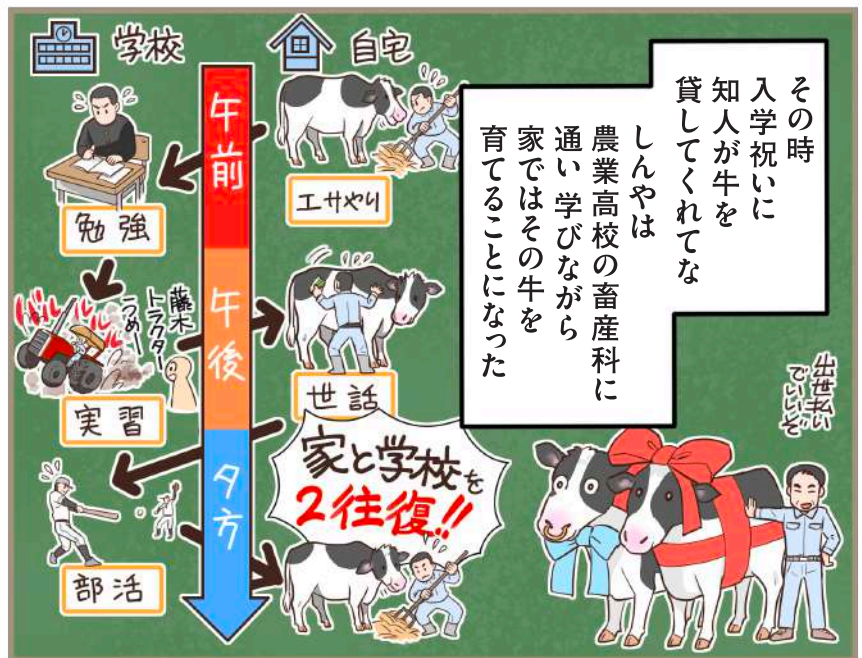
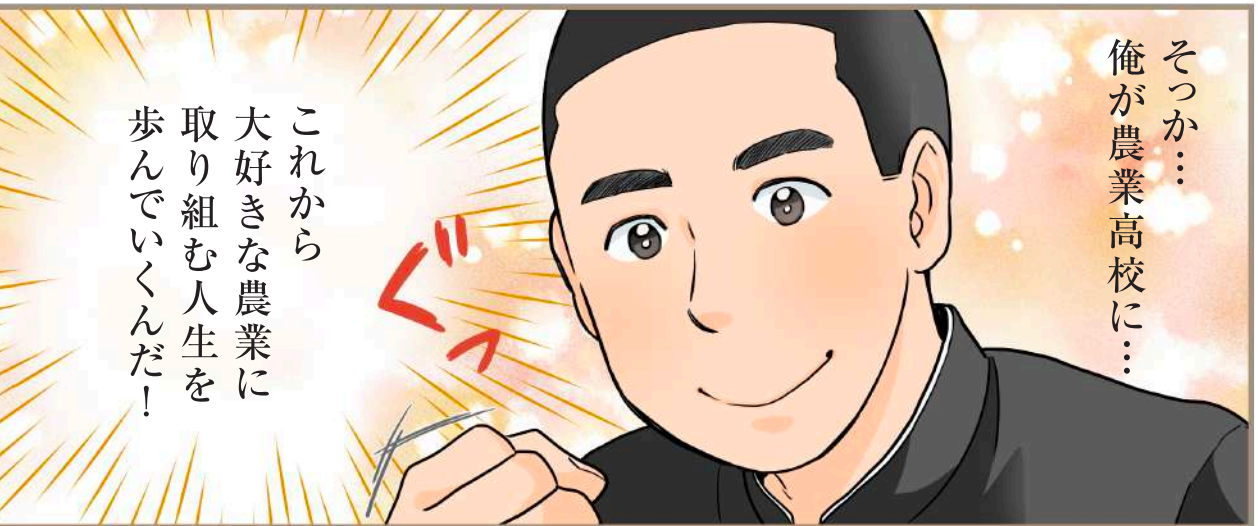
へえーいいこと言うじゃん

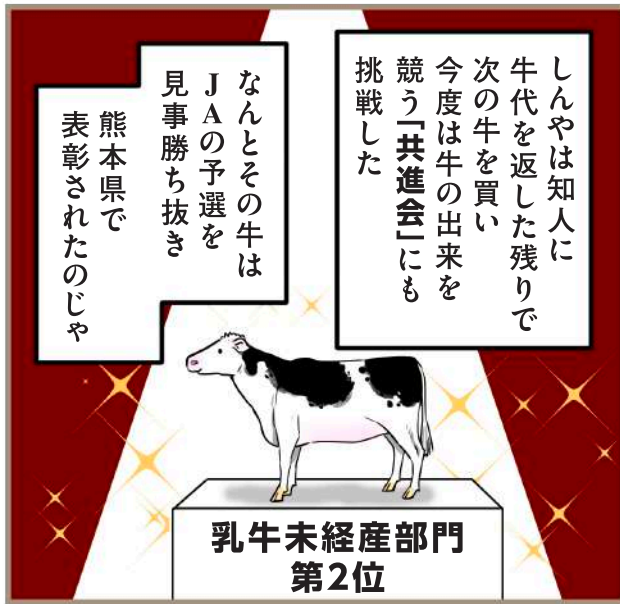
農業に精通した議員さんつてもいるもんだね

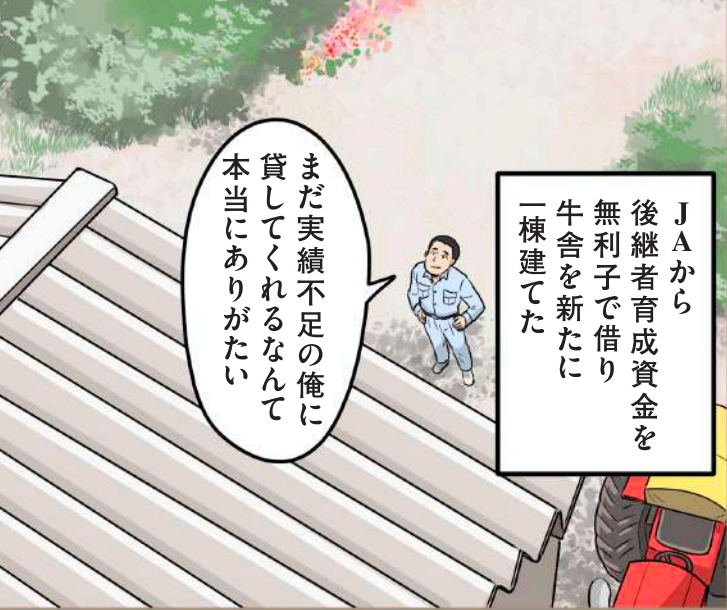
農家ってみんな目の前の仕事で手いっぱいだから

こうやって代弁してくれる人がいると心強いよな









まだ実績不足の俺に貸してくれるなんて本当にありがたい

J A から後継者育成資金を無利子で借り牛舎を新たに一棟建てた



いざ経営に携わってみて事業を拡大する必要があると感じたしんやは



今だって先輩の酪農家や近所の農家にいろいろと教えてもらってるし

「助け合う」って農業には大事なことなんだな…!

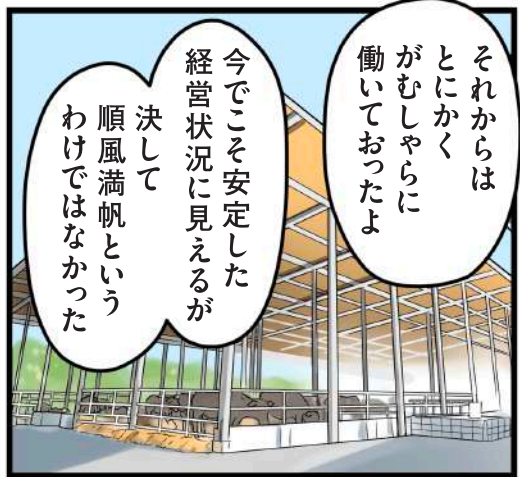


そういえば中学の時自宅や牛舎が火事に遭って苦勞した時も J A の人たちにずいぶん助けられたな



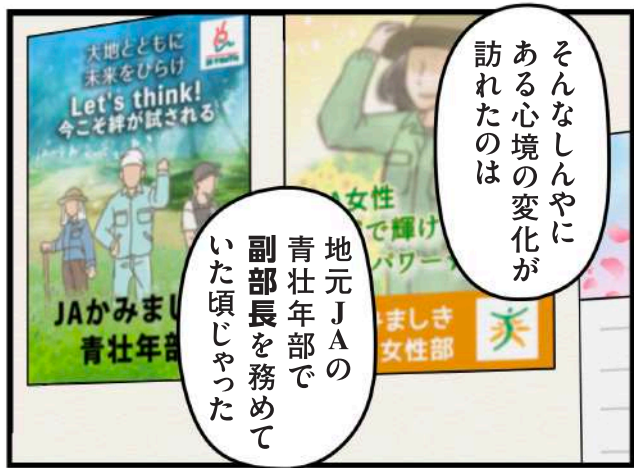
試行錯誤 努力の日々じゃった

わしらのエサとなる飼料を自分たちで育てたり 糞を堆肥にして販売し 経営の足しにしたり…



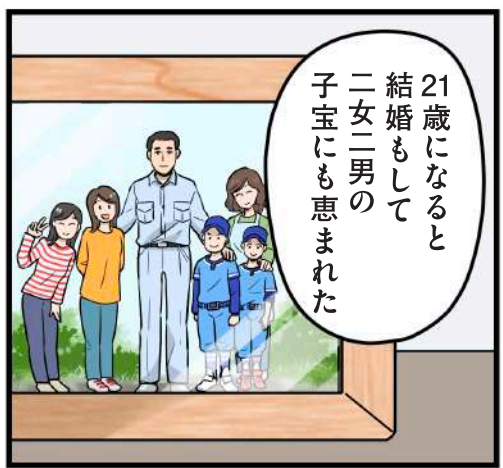
それからはとにかくがむしやらに働いておつたよ

今でこそ安定した経営状況に見えるが決して 順風満帆というわけではなかった



地元JAの
青壮年部で
副部長を務めて
いた頃じゃった

そんなしんやに
ある心境の変化が
訪れたのは



21歳になると
結婚もして
二女二男の
子宝にも恵まれた



しかし
全国規模の集会などへ
参加を重ねるうち
青年部の底力を
知るようになった



活動や農政に
特別興味があった
わけじゃない

ちなみにしんやが
副部長の役に
就いたのは
青壮年部の
他のメンバーに
専業農家が
ほとんど
いなかったためだ

兼業 (あれ) 兼業 兼業 兼業
すま〜



理不尽な内容に憤った
JA熊本県青協は
国会に押しかけたのだ



その決定的な
出来事が1993年の
「ミニマム・アクセス米」
反対デモへの参加だった

政策について
意見があるなら
体を張ってでも
立ち向かうべきなんだ……!



その後しんやは
牧場経営と並行して
青年部の活動にも
より一層力を
入れるようになった



30代半ばには
県青協の委員や
委員長を経験し

九州他県・沖縄とも
繋がりができ
交流の輪が
広がったのじゃ

なるほど
わかってきたぞ
そうやって
あちこちと
交流してるから
親父さんは
忙しいわけか



その翌年には
なんと
JA全青協の
副会長に
そしてさらに
翌年には会長に
就任したのじゃ

ええ〜っ!
全国進出!?

そんなすごい人
だったのか
お掃除の
おじさんは!

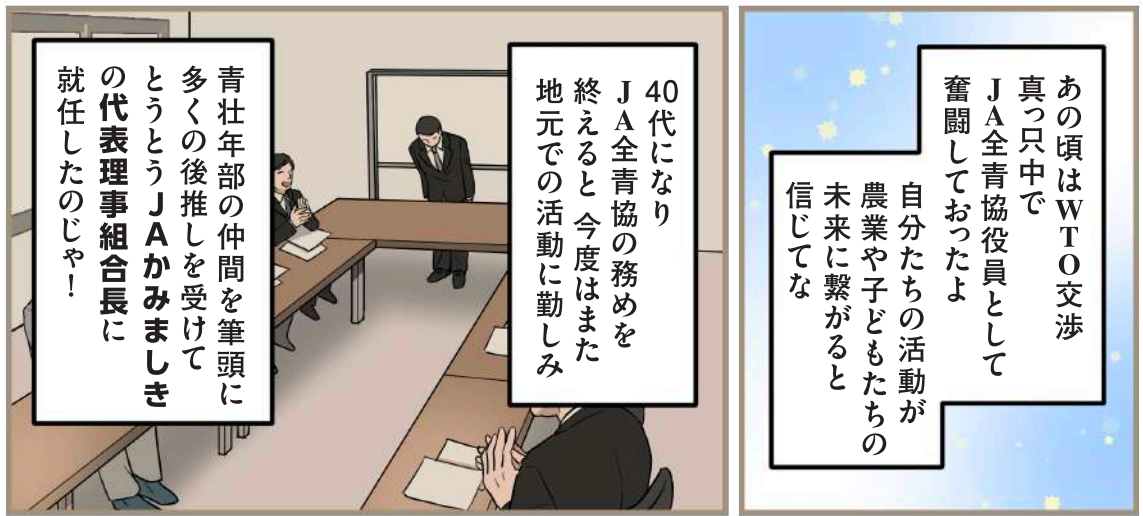


のうかふじきはレベルがあがった。
JAせんせいきょうの
かいちょうになった。
せきにん+12 しんらいど+7

まだまだ
ここで
終わりで
はないぞ







あの頃はWTO交渉
真っ只中で
JA全青協役員として
奮闘しておったよ

自分たちの活動が
農業や子どもたちの
未来に繋がると
信じてな

40代になり
JA全青協の務めを
終えると今度はまた
地元での活動に勤しみ

青壮年部の仲間を筆頭に
多くの後推しを受けて
とうとうJAかみましき
の代表理事組合長に
就任したのじゃ!



農家相手の
座談会や説明会には
自分が出向いて
直接話をする

今年の米の概算金は
ヒノヒカリ一等米で
一万八十円/60kg
となっているが

うちは三百円加算して
一万三百八十円/60kgに
設定するぞ!



JAを
変えていこう!

そんな情熱で
思いついたことを
どんどん
実行していった

うおおお
親父さん
かけー!

まあわしが
育てたも
同然じゃがな

それは
ちよつと意味が
わからない...





その彼らが俺に懸けている

支えてくれる家族もいる



でも俺がJAで農家の未来のためにやってきたことを

俺の姿を

みんなはずっと見ててくれたんだ



わかった

みんなの想いは俺が預かる！



どうだ
驚いたじゃろう！

農家のために多くの政策提言を行っているが

とくに大切にしているのは…



そう
なんとしんやはJAグループの組織代表として

2016年
参議院
全国比例区
選挙に出馬

見事当選し
国会議員に
なったのだ！

